

ナンバリング	A②07	科目名	フィールドワーク（生活と社会） 「東北スタディツアー」		担当教員	金子重紀	
ディプロマポリシーとの関連性	②・③		担当形態	単独			
テキスト	資料を適宜配布する。			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	集中
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災・福島第一原発事故後の現状を知り、感じたことを言葉に表す。 ・復興とは何かについて、自らの考えを語るができる。 ・原子力発電の是非について自分の考えを語るができる。 <p>■授業の概要</p> <p>福島の浜通りを中心に見学し（できれば現地の方にガイドをお願いする）、東日本大震災後の現状を把握し、地元の方の話を聞く。復興が進んでいるか否かも含め、私たちの生活に欠かせない電気あるいはエネルギーが危険の上に作られてきたことを認識する。</p> <p>その上で、私たちの問題として原発の是非を考える。また、復興とは何かということについても考えてみる。</p> <p>■授業計画</p> <p>1) 事前準備 東日本大震災の経過、福島第一原発事故の概要を学習する。 岩手、福島の地理を把握し、行程を把握する。</p> <p>2) 研修 8月中旬ごろに実施（授業概要のとおり）。2泊3日の予定。日程が決定次第、掲示にて知らせる。</p> <p>3) 事後学習 ・研修レポート作成。 ・レポートについて、参加者間でコメントを出し合うことも企画している。</p> <p>■準備学習</p> <p>東日本大震災に関する現在の状況は今でも報道されている。報道番組を見るなどして、現在の状況・問題点を把握しておく。</p> <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前準備への取り組み — 10% ・研修中の取り組み — 50% ・レポート — 40% 							
参考文献	特になし。			特記事項	定員：10名以内 予算：3万円程度 【課題等へのフィードバック方法】 レポートは提出後、グループで共有し、教員もコメントをする。		
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択			幼保	教養科目		
実務経験のある教員等による授業内容							